

さっぽろ円山動物園だより



2008 春号 vol.112

〒064-0959 札幌市中央区宮ヶ丘3番地1
TEL 011-621-1426 FAX 011-621-1428
<http://www.city.sapporo.jp/zoo>

■ 営業・開館 札幌市円山動物園

平成20年4月23日発行

☆新着動物情報☆



フクロウとタカの巣

シロフクロウ

若いペアがやってきました。
2世誕生が待ち遠しいですね。

オス

愛称：大地

2005年5月生まれ

メス

愛称：空

2005年6月生まれ

新しい施設がオープン!!

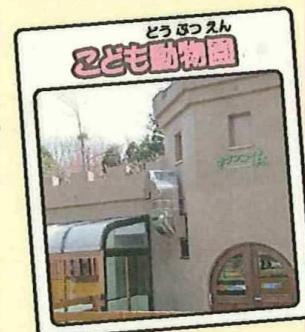
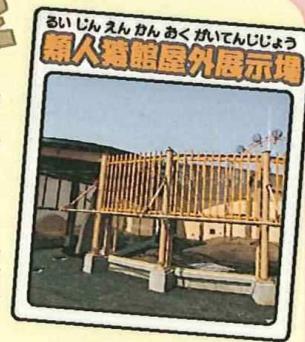
コンクリート床や人止柵などをなくし、床を土にして植物を植えました。

オランウータンの弟路郎が、より自然に近い環境で楽しく過ごしている様子を間近で観察できます。

ブレーリードッグの巣穴内部の様子が観察できる「ピーバーの森」や、北海道に生息する野生動物を森の中へ観察しに行くような雰囲気を味わえる「ドサンコの森」が完成。「ウサギ・ニフトリ広場」では、動物とゆっくりふれあえるようスペースを広く取りました。

オオカミが展示場の中を走り回る様子を上からや近くからも見ることができ、エゾシカも間近で観察できます。

また、ゆっくり動物を見るだけでなく、北方圏に住む動物を取り巻く環境について、しっかりと学べる展示となっています。



チンパンジー館

ガフ ピカマリ
チンパンジー(3月17日生)

チンパンジーの群れで最高齢(推定42歳)のガチャガ元気なメスの赤ちゃんを出産しました。

愛称：ハル



どうぶつ豆知識シリーズ [第4回] フンボルトペンギン

①生息地

フンボルトペンギンは、南アメリカ太平洋岸のペルーやチリなど、フンボルト海流が流れ込む沿岸部に生息し、たくさん集まってコロニー(集団営巣地)を作って繁殖します。

フンボルトペンギンは、南アメリカ太平洋岸のペルーやチリなど、フンボルト海流が流れ込む沿岸部に生息し、たくさん集まってコロニー(集団営巣地)を作って繁殖します。

フンボルトペンギンは、南アメリカ太平洋岸のペルーやチリなど、フンボルト海流が流れ込む沿岸部に生息し、たくさん集まってコロニー(集団営巣地)を作って繁殖します。

②特徴

体重は約4~5kgで、中型の種類のペンギンです。お腹にある黒い斑点模様は、1頭1頭全て

ちが違います。

③食べ物

野生では、イワシなどの小型のサカナを食べていますが、円山動物園ではオオナゴを与えています。

④生態

人間が容易に近づける場所に巣を作り生活しています。とても警戒心が強く、人間が近づくと逃げてしまうので、野生のフンボルトペンギンの詳しい研究はほとんどされていません。同じペアで長く暮らし、オスメス協力して卵を温めたり、ヒナを育てたりします。また鳴声で夫婦や子供たちを見ています。

⑤野生のフンボルトペンギンが減っています

野生個体の数は急速に減少しています。なぜなら、人間が肥料として使うためどんどんアノを取ってしまい、巣を作れなくなってしまったからです。そのほか、エサとなる小魚が減ったことや、人間の食料とするため乱獲したことでも大きな減少要因となっています。

そのため、国際自然保護連合(IUCN)のレッドリスト※では、絶滅の危機が増大している危急種に指定されています。

⑥日本での取組み

日本の動物園では、気候が似かよっているせいがフンボルトペンギンの繁殖技術は非常に高く、実際、日本でのペンギン科の飼育頭数のうち約8割がフンボルトペンギンです。このため、チリへ輸卵器を送ったり、チリの飼育担当者が日本に来て研修を受けるなど、日本の繁殖技術を南アメリカの国々へ伝える動きが出てきています。

※レッドリスト：絶滅の恐れのある野生生物(動植物)のリストで、絶滅の危険性の高さによりいくつかのカテゴリーに分けられている。

飼育員のお話が聴けるブログ

アドレス <http://sapporo.100miles.jp>

飼育係の仕事や動物の「ちょっとしたお話し」が聞けます。

ジャンル

●こどもZOOからこんなちは!

●ゴリラのゴンヒ

●オランウータンの弟路郎の飼育日記

●爬虫類と猛禽類のDeepな世界

●円山動物園のチンパンジー達

●円山飼育員日誌…サルと一緒に!

●植物的時間～Maruyama Zoo～

円山動物園の動物たちの動画配信中

アドレス <http://www.maruyama-zoo.jp/>

動物たちのイキイキとした姿を動画でご覧いただけます。円山動物園の情報がいっぱい!(提供:キッズプロモーション)

Maruyama Zoo Channel

札幌市円山動物園
ウェブサイト

札幌市コールセンター

TEL 011-222-4894

(年中無休 午前8時から午後9時まで)

ケータイサイトがリニューアル!!

「MARUYAMA ZOO CHANNEL」ケータイサイト

アドレス <http://www.maruyama-zoo.jp/m/>

